

## あとがき

『総合車両製作所技報』第4号をお届けいたします。

今回はグローバル戦略として取り組んでいる輸出車両や海外向け車両改造工事をテーマに特集を組みました。JR東日本グループの経営の第4の柱に「鉄道車両製造事業の確立」が掲げられ、国内は基より海外展開をグループ全体で取り組んでいるところです。その初の海外新造案件が「タイ・バンコク パープルライン向け車両」であります。グループとして車両新造やメンテナンスを受託しており、何としても成功させなければなりません。車両は2016年1月迄に63両全て納入され、各種試験、訓練等を経て8月に営業開始を迎える予定です。弊社から大勢の現地対応社員を派遣し、営業開始迄、万全の体制をとっております。予定通りの営業開始とバンコクの皆様に喜んで頂けるよう最善の努力をする所存です。今後とも関係各位様のご支援ご鞭撻を宜しくお願い致します。

取締役 生産本部副本部長  
兼 技術部長 新井静男